

一 店火令月全取れと所すの

一 抱目屋の火事如入火事と云はれし

一 信信の事細に云はる事

一 近火と云はる事一は目屋火事

一 物告外祐道具其と云はれし

一 急火とも佛神相行はる事

- 第1回
5月28日(火)
- 第2回
6月25日(火)
- 第3回
7月23日(火)
- 第4回
8月20日(火)
- 第5回
9月24日(火)

商家に残る古文書や古記録に記されたくずし字を味読して当時の災害の様子を見ていきます。

仮名垣魯文が著した安政江戸地震のルポルタージュ『安政見聞誌』の写しや長谷川家の防災対策が記された「掟法帳」を読んでいく予定です。

災害に関する古文書・古記録を読んでみよう

世女もとくも客入抹のぼり死す中

ふつとくも業摩りつゆめ人数も多るあふ

りふ音人あつても逃りつるあとのち

くしふく一京町一丁目園本屋日二丁目松葉屋

屋江戸町二丁目園田伊勢屋三浦屋吉右衛門

漢ふびひぐく抱持女中も過半焼死

中も三浦屋の家とせりやられ遊女を揺り

- ◆開催場所
旧小津清左衛門家向座敷
- ◆開催時間
10:00~11:30
- ◆定員
15名(先着順)
- ◆資料代
500円(全5回分)

申込みは、QRコードもしくは下記連絡先まで



QRコード

- ◆問い合わせ先
特定非営利活動法人松阪歴史文化舎
〒515-0082
三重県松阪市魚町1653番地(旧長谷川治郎兵衛家内)
電話:0598-21-8600
FAX:0598-20-9111

E-mail: gakupei@rekishibunkasha.onmicrosoft.com
担当:扇野(おぎの)